

秋季昇段級試験募集要項

「成績発表本誌一月号誌上。」

一般漢字

(高校を含む) 九月号課題

- ①第一部(六段以上) ※師範受験者は5×6の顔写真添付
・小画仙紙半切条幅(書体字句自由二尺六尺も可)一枚
・「異國久爲客」を半紙に楷、行、草、篆、隸の五体
- ・芳南臨書帖1・2・3・4頁を半紙二枚に臨書
以上合計八枚揮毫のこと。

合格者は師範(補)又は準師範(補)に推薦する

- ②第二部(準段以上)
- ・小画仙紙半切条幅(書体字句自由二尺六尺も可)一枚
- ・「異國久爲客」を半紙に楷、行、草の三体を揮毫のこと

(書芸九月号所載のもの)

- ・芳南臨書帖1・2・3・4頁を半紙二枚に臨書
以上合計六枚揮毫のこと。

③第三部(一級以下)

- ・「人宗模楷」を半紙に一枚を揮毫のこと(書芸九月号所載のもの)
- ・芳南臨書帖1・2・3・4頁を半紙二枚に臨書
以上合計三枚揮毫のこと。

仮名

(高校を含む)

- ①第一部(六段以上) ※師範受験者は5×6の顔写真添付
・小画仙紙半切条幅(書体字句自由)一枚
- ・半紙規定課題(書芸九月号所載のもの)を一枚
- ・古筆臨書を半紙に一枚
- ・倭漢朗詠集(箇所任意)を半紙に一枚
以上合計四枚揮毫のこと。

②第二部(準段以上)

- ・小画仙紙半切条幅(書体語句自由)一枚
- ・半紙規定課題(書芸九月号所載のもの)を一枚
- ・倭漢朗詠集(箇所任意)を半紙に一枚
以上合計三枚揮毫のこと。

③第三部(一級以下)

- ・半紙に初級課題(書芸九月号所載のもの)を一枚揮毫のこと

実用書部

(高校を含む)

- ①第一部(準段以上) ※師範受験者は5×6の顔写真添付
・芳南実用書P20、21、22、23を半紙2枚と写経2枚(本院指定薄刷写経用紙)の計4枚。

提出作品には各自にて左に段位と姓号を赤書にて記入すること。

②第二部(一級以下)

- ・芳南実用書P4、5を半紙1枚と写経2枚(本院指定薄刷写経用紙)の計3枚

提出作品には各自にて左に段位と姓号を赤書にて記入すること。合格者は夫々適当段級へ編入する。

一文字

・寸法は52×52cm

一般硬筆

(高校を含む) ※師範受験者は5×6の顔写真添付

- ①第一部(六段以上)
- ・書芸九月号所載の規定課題(書体自由)を月例用紙に一枚
- ・倭漢朗詠集(箇所任意)を月例用紙三枚に
- ・書き方ノート一冊の計三点を揮毫のこと。

②第二部(準段以上)

- ・書芸九月号所載の規定課題(書体自由)を月例用紙に一枚。
- ・倭漢朗詠集(箇所任意)を月例用紙三枚に合計二点を揮毫のこと。

③第三部(一級以下)

- ・書芸九月号所載の規定課題(書体自由)を用紙に一枚。

▼受験料 一般部級位者は二、五〇〇円、段位者は三、〇〇〇円

(但し、用紙代・手本代は別途) 認定料は別紙参照

条幅部

13セツトの中から二種類

(半切横書)

ダレデモ部

過去の中から三種類

(半紙横書)

▼受験料は二、五〇〇円

教授、助教授、講師の部

必ず受験申込書を添付のこと。教授受験者は5×6の顔写真添付

真添付

・課題

朗士元の詩

「鄭蟻に別る」

・受験料五、〇〇〇円

・資格認定登録料は登録書を参照のこと

学生漢字

※特待生、準特待生受験者は5×6の顔写真添付

学年別に左の十月号課題を半紙に書くこと

中学「燈火」

六年「神話」

五年「漢字」

四年「絵本」

三年「切手」

二年「作文」

一年「くり」

幼年「くり」

学生硬筆

※特待生、準特待生受験者は5×6の顔写真添付

中学生・小学生とも十月号所載の規定課題を本誌所定の用紙に揮毫のこと。

▼受験料 学生部認定書とも一、二〇〇円(但し、用紙代・手本代は別途)

▼出品締切 十一月十三日(火)厳守(個人出品の方は応募作品の左下に段級氏名を明記した符箋を各自にて貼付のこと。支部認可の方々は必要ありません)。

十一月十三日(火)以降に到着した分は二月号に発表します。

▼一般部六段以上の受験者は、第五十七回書芸講習会(10月14日(旧社会福祉会館)に必ず出席すること。出席シールは条巾作品の左下に貼り付ける事。

▼一般部 段以上の方は第四十七回夏展出品票控(ピンク色)を各作品に添付して下さい。

▼作品には必ず右下に支部長印(段級不明・作品不足・課題違いなどの確認の為)を押して左上に現段級を書いて下さい。

▼各作品に段(天・地・人)・級・名前(判読しにくい姓号は支部長が赤で左下に明記)を忘れないように。

▼一般部作品：八枚セット・六枚セット・三枚セットの作品は、ゼムピンで上部に揃えて止めて下さい。(半切作品は一番下に) ホッチキスは作品が破れてしまう為使用しないこと。

▼一般部師範・学生特待生、準特待生を受験される方は(氏名、支部長名、種目、小中学生の場合は学校名を明記した5×6cmの顔写真と作品と一緒に提出下さい。合格者は発表します)

▼特に教授、助教授、講師、師範、師範補、準師範を受験される方は各受験種目の前回の合格の証状写し(コピー)を毎回添付すること。

▼中学生出品作品には学年(支部長先生が一年、二年、三年を、必ず赤で補足お願いします。)を書きましよう。

▼一般部作品の内、二種目を般若心経か、書き方ノート中級、初級での充当もできます

▼次回春季昇段級試験一般部臨書課題予告

・芳南臨書帖 181〜184頁を半紙二枚に臨書。

▼芳南臨書帖 定価二、〇〇〇円+送料七〇〇円

▼芳南実用書 定価一、五〇〇円+送料六一〇円

▼写経書所定用紙 定価一、〇〇〇円+送料六一〇円

申込みは、本部まで。電話(06)6752-4978・3536

携帯(090)2012-0132

FAX(06)6110-5777

日本書道芸術院事務局